



市議会 だより

- ・議会構成の変更
- ・臨時会 定例会の主な審議事項
- ・一般質問 ココが聞きたい
- ・平成30年度 政務活動費の実績
- ・請願陳情の処理状況・要望意見に対する市の対応状況
- ・議会表彰・議会の動き・行政視察の受入状況

16 11 10 4 3 2



第61号



かんぞう(大野亀)

撮影者: 杉崎仁美さん(両津地区)

議会構成の変更

4月21日佐渡市議会議員補欠選挙に伴い、議会構成の変更がありました。

議 長 猪股 文彦 副議長 中川 直美

◇議会運営委員会

(令和元年6月28日現在)

委員会名	定数	委員長	副委員長	委員
議会運営	8	近藤 和義	金田 淳一	山田 伸之 渡辺 慎一 坂下 善英 中村 良夫 岩崎 隆寿 竹内 道廣

◇常任委員会

委員会名	定数	委員長	副委員長	委員
総務文教	8	佐藤 孝	山田 伸之	後藤 勇典 上杉 育子 坂下 善英 近藤 和義 中川 直美 猪股 文彦
市民厚生	7	荒井 眞理	室岡 啓史	佐々木ひとみ 宇治沙耶花 稲辺 茂樹 金田 淳一 祝 優雄
産業建設	7	渡辺 慎一	広瀬 大海	伊藤 剛 駒形 信雄 中村 良夫 岩崎 隆寿 竹内 道廣

◇特別委員会

委員会名	定数	委員長	副委員長	委員
議会報編集	9	宇治沙耶花	上杉 育子	後藤 勇典 室岡 啓史 山田 伸之 荒井 眞理 中村 良夫 岩崎 隆寿 近藤 和義
航路問題に関する調査	8	祝 優雄	駒形 信雄	宇治沙耶花 室岡 啓史 坂下 善英 金田 淳一 中村 良夫 岩崎 隆寿
佐渡市議会政治倫理に関する	9	金田 淳一	近藤 和義	山田 伸之 荒井 眞理 渡辺 慎一 坂下 善英 岩崎 隆寿 竹内 道廣 中川 直美

◇監査委員 岩崎 隆寿

◇新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員 荒井 眞理

佐渡市議会 会派別議員構成名簿

(平成31年4月24日現在)

名 称	人数	代 表 者	幹 事 長	経理責任者	構 成 員
新 生 ク ラ ブ	6	佐藤 孝	金田淳一	駒形信雄	上杉育子 広瀬大海 佐々木ひとみ
政 友 会	2	岩崎隆寿	稲辺茂樹	(稲辺茂樹)	
日本共産党市議団	2	中川直美	中村良夫	(中村良夫)	
市 政 会	1	竹内道廣	(竹内道廣)	(竹内道廣)	
地域政策研究会	3	祝 優雄	渡辺慎一	後藤勇典	
公 明 党	1	山田伸之	(山田伸之)	(山田伸之)	
国 民 民 主 党	1	近藤和義	(近藤和義)	(近藤和義)	
政 風 会	2	坂下善英	室岡啓史	(室岡啓史)	
無 会 派	4	伊藤 剛 宇治沙耶花 荒井眞理 猪股文彦			

() 内は会派内の役員を兼務

4月19日開催 第2回(4月)臨時会の主な審議事項

- 平成31年度佐渡市一般会計補正予算について
佐渡市特定施設待鶴荘の介護報酬及び利用者負担金の返還に伴う経費が計上され、全会一致で可決されました。
- 平成31年度佐渡市介護保険特別会計補正予算について
佐渡市特定施設待鶴荘の介護給付金の返還に伴う経費が計上され、審査を行いました。
審査の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

5月14日開催 第3回(5月)臨時会の主な審議事項

- 佐渡市行政組織条例の制定について
本年6月から市の組織が部制から課制へ移行することに伴う改正であり、全会一致で可決されました。
- 令和元年度佐渡市一般会計補正予算について
佐渡市議会議員補欠選挙等に伴い、議員報酬及び政務活動費などの経費が計上され、全会一致で可決されました。

6月14日～6月28日開催 第4回(6月)定例会

条例案5件、予算案4件、その他の議案9件を可決、撤回1件

議案第65号 財産の無償譲渡に係る相手方の変更について（伝統文化と環境福祉の専門学校）は、撤回されました。

主な議題と所管の委員会での審査経過は次のとおりです。

総務文教常任委員会

◎議案第69号 佐渡市ケーブルテレビ施設羽茂地区改修工事第2期請負契約の締結について

本案は、佐渡市ケーブルテレビ施設羽茂地区改修工事第2期について、本年6月18日に執行した一般競争入札における落札者と請負契約を締結することについての議案であった。

委員会の審査では、ケーブルテレビ放送施設の更新時期到来による改修は理解するが、今後全島での更新も予定しなければならないので、財源確保に努めるようにとの意見が出された。

市民厚生常任委員会

◎議案第64号 財産の無償貸付について（新穂潟上温泉）

本案は、2月議会において反対多数で否決となり、その否決理由は様々であったが理由の特定はされないまま再上程されたものである。今議会においては、温泉の熱源について、源泉から浴槽へのつなぎ方を変えることで新たなボイラーの購入は不要となるとの提案だった。委員会としてはそれが経営として成り立つものか更に説明を求めた。

なお、委員会の意見として、市の温泉・入浴施設の方針はこれまでも全体に一貫性に欠いており、早急にこのビジョンを策定することを求めると同時に、休館になると市民生活への影響があるため、今後は切れ目なく運営が続けられるよう責務を果たすことを求めた。

産業建設常任委員会

◎議案第66号 令和元年度一般会計補正予算（第4号） 新たな地域活性化人材づくり推進事業について

本案は、意欲のある若者を公募し、島内で起業や佐渡の活性化を担う人材を創出するための教育プログラムを提供する総務省の過疎地域等自立活性化推進交付金を活用した新規事業である。

佐渡市地域づくりアドバイザーにこの交付金を活用した事業構築を相談した後、そのアドバイザーが務める会社や大学に業務を委託することは道義的に問題がある。また、受講者のターゲットが曖昧、かつ、効果の薄いプログラム内容であると判断した。島内各企業・団体の将来を担う若者が受講することや、受講者に合った体制・プログラムを再構築し、当委員会の了承を得るまでは本事業の予算を執行しないことを求めた。



一般質問



6月定例会においては、12人の議員が一般質問を行い市政について質しました。

質問・答弁の内容は質問者本人が要約したものです。

ココが聞きたい!!

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|------------|------------------------|------------|-----------------------|------------|------------------------|-----------|---------------|------------|-------------------|------------|---------------------|-----------|-------------------|-------------|------------------------|------------|--------------------|------------|------------------------|--------------|---------------------|------------|
| ◆ 不合理な分庁方式は 佐渡市だけ | ◆ 近藤 和義 議員 | ◆ 市民の声を聴いて子育て支援の成果を上げよ | ◆ 荒井 眞理 議員 | ◆ 結論ありきの学校給食の民間委託は間違い | ◆ 中川 直美 議員 | ◆ 市民に寄り添う姿勢を何処に置き忘れたのか | ◆ 祝 優雄 議員 | ◆ 佐渡市の農業政策を問う | ◆ 渡辺 慎一 議員 | ◆ 高齢者に補聴器購入の補助制度を | ◆ 中村 良夫 議員 | ◆ 漁業の新規就業者支援への取り組みを | ◆ 伊藤 剛 議員 | ◆ 誰一人取り残さないまちづくりを | ◆ 宇治 沙耶花 議員 | ◆ エコアイランド佐渡島を観光政策の柱とする | ◆ 後藤 勇典 議員 | ◆ 両津港みなと公園内に駐車場増設を | ◆ 金田 淳一 議員 | ◆ 少子高齢・人口減少社会で行政や地域の役割 | ◆ 佐々木 ひとみ 議員 | ◆ 『前向きの島づくり』という考え方を | ◆ 室岡 啓史 議員 |
| 10 | 10 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 | 8 | 7 | 7 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 | 5 | 5 | 5 | 5 | 4 | 4 | |



前向きの島づくり
Positive Island SADO
ロゴマーク
(室岡制作)

市長 何事もポジティブにプラス思考で捉える姿勢は同じ思い。タイトル表現、

『前向きの島づくり』という考え方



一般質問

室岡 啓史 議員

考え方を



質問 佐渡の農山漁村の生業を大切に、集落でかけがえのない時を過ごす人と人がつながっていく世界観、『佐渡アイランド集落ツーリズム構想』の実現を私は目指している。最上位計画である佐渡市将来ビジョン改定の際、『前向きの島づくり』という考え方をそもそも論として明文化する必要性を感じる。佐渡市民の皆様とともに、心持ちからプラス思考に変えるという発想。カラ元気からはまる本当の元気があるのではないか。私の考えたタイトル・ロゴはいかがか。

市長 地域雇用や産業の創出といった地方創生につながるものと考えている。新潟県と連携・協力して、積極的に取り組んでいきたい。

質問 子育てしやすい島づくりに関しては、5月に行政視察で訪れた岡山県奈義町役場に『子育て応援宣言のまち、子育てするなら奈義町で』との垂れ幕。平成26年の合計特殊出生率が2・81。子育て世帯のうち約5割が3人以上の多子世帯である。また、兵庫県明石市では、こども総合支援条例を制定。子育て施策に明石市総予算の約2割を投入している。切れ目のない子育て支援への市長の本気度はいかがか。

市長 安心して結婚・妊娠・出産・子育てをしてもらえる環境整備が必要。子ども若者課を設置し、子ども目線に立った施策構築やサービス提供の仕組みづくりを進めている。今年度は幼児教育・保育の無償化が実施されるが、市として給食費も含めた全面無償化を検討している。

一般質問

佐々木 ひとみ 議員

少子高齢・人口減少社会で

行政や地域の役割



【質問】 佐渡市は、奨学金など若者の定住に力を入れ、卒業後10年以内に5年間佐渡で働くことで、奨学金の返納は免除される。若者の定住が期待できるのか。専門学校生以外の職場の確保が課題である。学校・保護者・本人へ奨学金のPR作戦を望む。審査の際には、佐渡への思いやボランティアなどに参加してもらうこともポイント加算してはどうか。

知ってもらうことが重要であり、若者が帰って来なくなるような企業のPR動画をインターネット等で配信し、広く周知すること、情報発信を行うことで、佐渡での就職、定住を図ってきたい。

【質問】 10月より保育料が国の政策で無料になるが、給食費はどう考えるか。

【市長】 保育料、授業料の一部が無償化になるが、給食費は、制度上無償化の対象外となっている。市では子育て支援の先行施策として2人目以降の無償化に取り組んでいるが、給食費もあわせて無償化することを検討し、その関連予算を9月議会に上程する準備を進めている。

【市長】 奨学金のPRは、毎年市内の中学校、高校、専門学校に募集要項を配布しているほか、奨学金応募期間のタイミングに市報、ホームページ、ケーブルテレビで周知している。一定の成果はあるものと考えている。内容としては奨学金を利用した学生に、将来の就職に備え、市内の事業所を

【質問】 定住化に向けた住宅施策を提案する。佐渡の魅力をアピールし、若者世帯



定住体験住宅（はたの住宅）

のU・イターナーの移住、定住者をどの位増やしたのか。

【市長】 昨年度は市主催のセミナーに40名の参加をいただいている。誘導策は、5棟ある定住体験住宅の利用を開始した平成27年度以降、37組50名からご利用いただき、うち19組29名が移住している。

今後も、定住体験住宅を確保することで移住者の誘導につなげたい。

一般質問

金田 淳一 議員

両津港みなと公園内に

駐車場増設を



【質問】 港ターミナルから近い距離に新たな駐車場が整備されるのか。

【市長】 北埠頭の海上保安庁舎海側緑地用地に、暫定ではあるが県による臨時駐車場として多目的広場整備を確認している。

【質問】 多目的利用となると無料になるのか。

【建設課長】 港湾用地内での広場整備なので一般的には無料。

【質問】 そこは徒歩で7分以内上かかる。料金の安い湊第2駐車場は10分。5分以内の所へ増設を市民は希望している。みなと公園内の林の中に駐車場を拡大できないか。利用制限があるのか。

【建設課長】 港湾用地の緑地広場としての位置づけである。公園利用者用であり時間規制をしているので、拡大しても佐渡汽船利用者は余裕がある

使いにくいと考える。

【質問】 出入り口をもう一つ作るとか、やり方はある。用途変更はできないのか。

【建設課長】 港湾計画に沿って整備されているので、計画変更となると港湾審議会等ハードルがあり時間を要すると想定される。

【質問】 可能であれば進めるべきだ。どこから着手するのか。

【建設課長】 県と駐車場について意見交換している。

【質問】 湊第2駐車場に

余裕がある



※早朝及び深夜でも使用可能な公共駐車場